

## 平成29年度高知県小規模林業推進協議会通常総会及び第1回協議会議事録

- 日 時 平成29年7月8日（土） 13時30分から15時30分
- 場 所 かんぼの宿 伊野（吾川郡いの町波川1569）
- 出席者 64名
  - 会 員：会 長 中嶋 健造
  - 副会長 清岡 哲也、川本 清二、島岡 幹夫、宮崎 聖 外33名
  - 一 般：1名
  - 行 政：高知県林業振興・環境部 森づくり推進課長 塚本 愛子 外24名

### 第一部 平成29年度通常総会

#### 1 開会

#### 2 会長挨拶

(中嶋会長)

小規模林業推進協議会が立ち上がって2年が過ぎたところですが、会員がどんどん増え、現在403人となりました。

この2年間は、林業をやってみたいけどどうしようかなと思っていた人が、一気にやり始めた期間ではないかなと思います。400人の会員のうち、おそらく半数程度の方が何らかの形で林業をやり始めていると思います。当初は、山を自分で持っている人や確保できた人が始めるという形でしたが、最近ではU I ターンの若者も増え、山を持ってないんだけどぜひやりたい、というケースが非常に増えています。

これから重要になるのは、やっぱり山の確保です。山の確保が難しくて、苦労している方の情報も入ってきます。この辺をどうしていくかが一つの課題です。

また、小規模、自伐型林業でやる人たちの特徴というのは、一度山を確保したら、その山でずっと施業をしていくということです。永続的に森林経営を行うためには、大体、30ヘクタールから50ヘクタールぐらいが適正規模だろうと思うんですが、山を確保したら、無計画に施業するのではなくて、計画的に施業することが重要です。

今、40年生から50年生の山をやり始めた人が多いと思います。一度、除伐をして、切り捨て間伐が入ったぐらいの山だと、本数は1ヘクタールあたり1,000本から1,200本程度、

材積は300立方メートルから400立方メートルだろうと思います。県の支援制度のアドバイザー派遣事業でよく教えていただいている橋本林業の橋本さんの山は、平均80年生になっていて、中には100年生の山もあります。100年生の山では、本数は1ヘクタールあたり400本から500本ですが、材積は1,000立方メートルにもなります。適正に管理することで300立方メートルの材積が1,000立方メートルまで増えますし、さらに材積が増えるということは収入が増えるということです。橋本さんの山では、100年生になるまでに4回から5回の間伐を行っています。これが、最初の間伐で本数を切りすぎると、途中から間伐ができなくなりますので、1回目、2回目の間伐が非常に重要になってきます。

このやり方が永続的な林業経営と考えていますし、実際に取り組み始めた人がいるわけです。一度確保した山で、息子の代まで飯が食えるという状況をつくる。そこに行き着くための技術や方法をみんなで共有していく段階に来たという感じがしています。

皆さんの士気が上がって、もっと若者が参入してくるという状況、あるいは次の若者世代に引き継いでいくという状況をつくっていきたいと思っています。

一気にそこまでになるのは大変ですけども、徐々にそういうことができるようにしていけたらと思っています。

最後になりますが、もし皆さんの周りに、まだ会員になってない方がおられましたら、ぜひ誘ってあげてください。会費も無料ですし、いろんなメリットがあります。

今後とも、小規模林業推進協議会の発展のために、ご協力をよろしくお願いします。

### 3 議長選出

高知県小規模林業推進協議会活動規約第13条第3項の規定に基づき、中嶋健造会長が議長に選出された。

### 4 議事

第1号議案 平成28年度事業報告について

事務局からの説明の後、質疑応答が行われ、原案どおり可決された。

第2号議案 平成29年度事業計画について

事務局からの説明の後、質疑応答が行われ、原案どおり可決された。

第3号議案

事務局からの説明の後、質疑応答が行われ、原案どおり可決された。

#### 第4号議案 役員の改正について

事務局からの説明の後、質疑応答が行われ、原案どおり可決された。

#### 5 閉会

### 第二部 平成29年度第1回高知県小規模林業推進協議会

#### 6 その他

平成29年度支援事業について（高知県林業振興・環境部 予算概要）  
活動内容アンケートの実施について

##### （出席者）

多面的機能発揮交付金についてお問い合わせなんですけれども、実は佐川町は、今年度に交付金の拠出について手を上げてない市町村の1つでして、もしできるようであれば、今年度の要望額など、ちょっと数字を投げていただくと、来年度は、佐川町でも採択していただけるのではないかなと考えておりますので、後々続いていくために工夫をいただけたらありがたいなと思っておりますので、よろしく願いいたします。

##### （事務局）

どうもありがとうございます。予算時期になりましたら、市町村の皆さんに対して、そのように県からお願いをしたいと思えます。

##### （出席者）

林業機械のレンタルのことですが、市町村に事業計画を提出するよう書かれています。施業地がいくつもの市町村にまたがっている場合は、各市町村にそれぞれ出さないといけないのでしょうか。それとも1つでいいのでしょうか。

##### （事務局）

事業をしていただく山がある市町村ごとに出していただくようにしています。

##### （出席者）

0.5ヘクタールから1ヘクタール程度の小規模な山が飛び地であちこちにあるのに、それぞれの市町村に出さないといけないのなら、とてつもなく手間がかかります。その辺を、来年なり、再来年なり、先のほうでは考えてもらえるようお願いします。

(事務局)

今できるとはお答えしにくいですが、ご意見をいただきましたので検討をさせていただきます。

(出席者)

県ではCLTなどの推進に力を入れていますが、原木価格の上昇につながっていないと思います。ぜひ、小規模林家が安心して林業に取り組める施策を考えていただきたいと思います。

(事務局)

林業振興は本県の重要施策であり、知事も国への政策提言を行うなど力を入れています。改めて、県の取り組み状況をご紹介する機会を設けたいと思います。貴重なご意見をありがとうございました。

(出席者)

傷害総合保険加入促進事業ですが、私は現在傷害保険に入っているのですが、加入期間については、年度末で一旦契約を終わらせないといけないのでしょうか。私の場合、契約を自動更新しており、契約期間は年度単位ではありません。

(事務局)

はい、例えば6月からとしたら6月から5月末までずっと連続して掛けていかれると思うので、一旦どこかで3月31日で切っていただき、4月1日からまた掛けていただく形にしていただけましたら。どうしても県の予算の関係で、4月1日から3月31日ということになってしまうので、そのようにご利用いただければと思います。

(出席者)

保険会社との相談になると思いますので、聞いてみます。

## 7 閉会

以上を持ちまして、本日の全ての議事のほうが終了いたしました。

次回の協議会につきましては、大体10月ごろを予定しておりますので、詳細が決まりましたら、またご案内させていただきます。

最後になりますが、本協議会の会員同士の交流、意見交換の場としてさらに活用してい

ただくということで、今回初めての試みとなりますが、この会場を4時30分までお借りしております。その間、会場をご自由に使っていただいて結構ですので、普段はなかなか会う機会のない方との交流や、中嶋会長、それから県の職員もいますので、質問のときに聞けなかったことなどを個別にご質問していただくなどしまして、この機会を活かしていただきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

それでは、本日はお忙しいところご出席いただきまして、ありがとうございました。